

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	サービス事業者連絡会議に出席し他の事業所との交流や市からの情報を得られるようしてはどうか。	サービス事業者連絡会議に出席するかもしれない、他のグループホームとの交流がはかれるように取り組んでみる。	地域包括支援センターを通じて、近隣のグループホームとの交流をはかれるよう、運営推進介護で相談する。	3ヶ月
2	3	運営推進会議に家族や入居者が参加出来ない、参加を呼びかけると共に、日程など工夫が必要である。	家族と共にケアしていくことを、より一層明確にするように取り組む。	家族が、参加しやすいような運営推進会議の日程にする。日程調整は困難であるが、一人でも多くの人が参加できるようにする。	3ヶ月
3	6	家族の思いや意向を吸い上げられるよう、アンケートをしてはどうか。	法人ではアンケートを実施しているので、それとリンク出来ないか検討し、すぐわない場合は、ホーム独自で、アンケートを実施する。	アンケート内容の検討など、今年後半9月から3月までの間に実施することが出来るよう、アンケート実施にむけて業務会議を通じて話しあう。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。